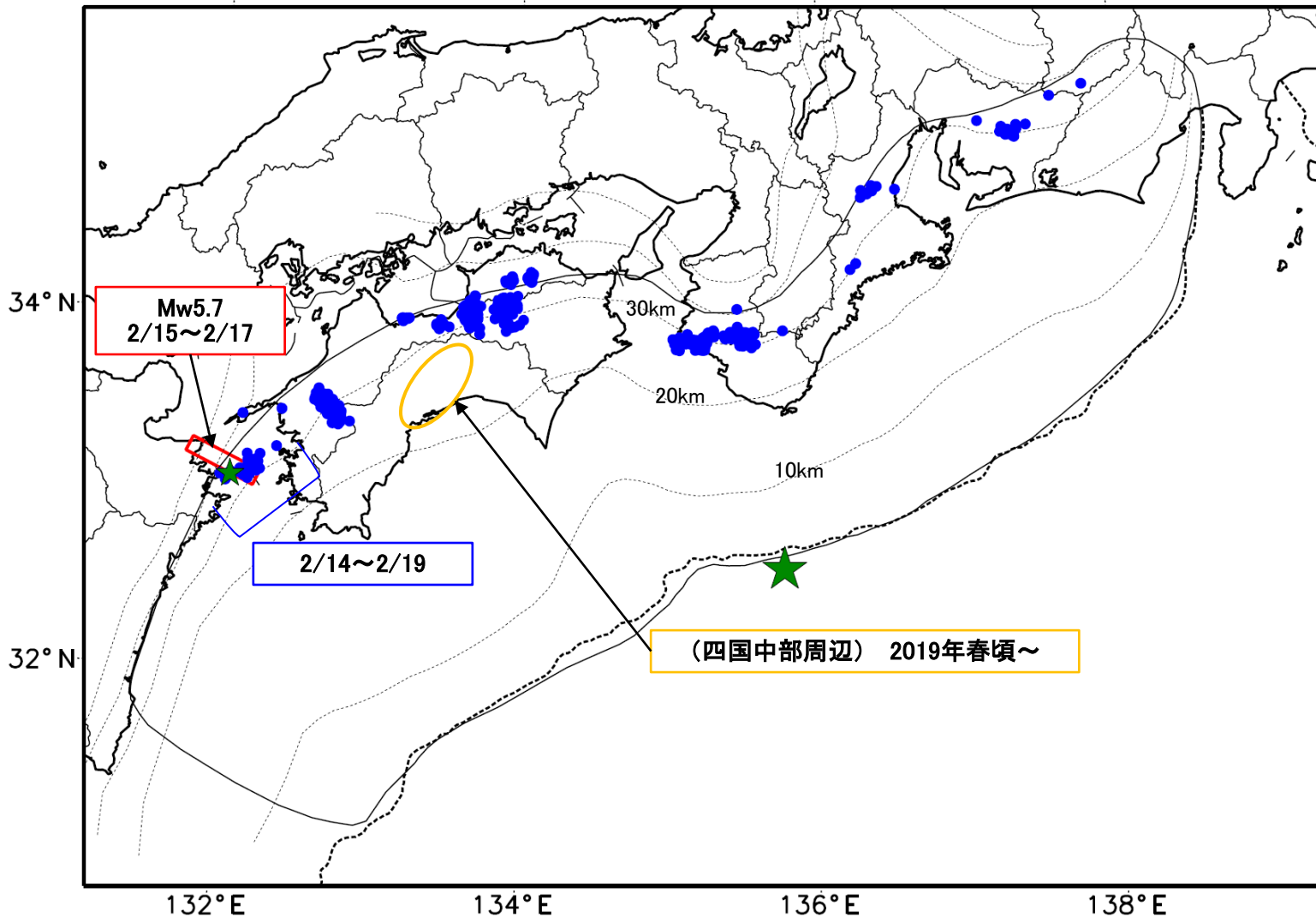


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2023年2月1日～3月5日

100km



- 緑(★)
通常の地震(最大震度
3以上もしくはM3.5以上)
- 青(●)
深部低周波地震(微動)
- 赤(□)
短期的ゆっくりすべり
- 黄(○)
長期的ゆっくりすべり

※地図中の点線は、
Hirose et al.(2008),Baba
et al.(2002)によるフィリ
ピン海プレート上面の深さを
示す。

※M5.0以上の地震に吹き
出しを付けている。

通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。
 深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。
 短期的ゆっくりすべり.....【四国西部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。
 長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和5年2月1日～令和5年3月5日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
2/12	22:46	豊後水道	13	3.6	2	地殻内
3/2	16:19	和歌山県南方沖	-	4.2	-	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■四国東部 2月2日～3日 2月6日 2月8日～13日 2月15日 2月18日～19日 2月21日～23日</p> <p>■四国中部 2月8日～9日 2月17日～18日</p> <p>■四国西部 2月6日～7日 2月11日 2月15日～19日^{注1)} . . . (1) 2月21日～23日 2月27日 3月2日</p>	<p>■紀伊半島北部 2月16日 2月18日</p> <p>■紀伊半島中部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■紀伊半島西部 2月2日 2月4日～6日 2月9日～12日 2月18日～19日 2月22日 3月2日～3日</p>	<p>2月6日 2月19日 2月21日～22日</p>

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、2月14日から17日頃にかけて、小規模な微動活動が見られた。